

科目名称：チュートリアル

担当教員：鈴木 靖

曜日時限：火曜 3 時限

コメントの追加 [鈴木靖1]: 授業に関する情報の書式は
このようになります。

独立とは

コメントの追加 [鈴木2]: タイトルは内容を反映したも
のである必要があります。もう少し具体的なタイトル
にしましょう。

所属学部：国際文化学部

学籍番号：17g****

氏 名：****

1

コメントの追加 [鈴木靖3]: ページ番号はフッターの中
に加えます。また表紙にはページ番号をつけず、本文
から p.1 となるようにします。やり方は下記のページ
を参考にしてください。

http://enjoy.sso.biglobe.ne.jp/archives/word_cover/

目次

はじめに

- 1、沖縄の問題・背景
- 2、沖縄独立のメリット・デメリット
- 3、日本からみたメリット・デメリット
- 4、沖縄県民の意見
- 5、まとめ

1. 沖縄の問題・背景

果たして沖縄は独立すべきなのだろうか。独立とはほかに束縛または支配されないこと。一国または団体が、権限行使を完全に有することである。しかし、現代の日本で独立運動が起きているのもまた事実だ。それが沖縄独立運動である。今沖縄では日本から独立しようとする運動が高まってきている。そもそもなぜ沖縄県は日本から独立したがつているのか。

沖縄はもともと琉球王国という日本とは異なる国として600年の歴史があり、他国と中継貿易を基盤に生活し国として成り立っていた。中国の文化を取り入れつつ独自の政治や文化を営んでいたが、1609年に島津藩に侵略を受けそれでもなお琉球王国のために戦った琉球民は自らの命と引き換えに琉球の危機を救ったにもかかわらず今の沖縄は昔の面影すらない。日米安全保障条約によって日本の国土の0.6パーセントにすぎない沖縄県に在日米軍基地の75パーセントが集中している現実には様々な問題を引き起こしている。米軍による航空機の不時着問題、強姦事件、オスプレイなどがある。ここで、沖縄独立に関してメリットとデメリットをまとめてみようと思う。

コメントの追加 [鈴木4]: データは常に最新のものを使うようにしましょう。2016年12月に米軍北部訓練場が返還されたため、現在は約70.6%になっています。

2. 沖縄からみたメリット・デメリット

メリット

(1) 沖縄県民の米軍に対する不安や不信感の解消

先ほども述べたように沖縄には在日米軍基地が75パーセントを占めている。これにより米軍による事件が多発している。

コメントの追加 [鈴木5]: 「・デメリット」が抜けています。目次と表題は必ず一致するようにしましょう。

コメントの追加 [鈴木6]: あとで「デメリット」という表題を立てているので、ここにも「メリット」という表題を加えるべきでしょう。

「1970年代には年間200件から300件あった米軍兵士による犯罪も、2000年代

に入ると 50 件から 70 件程度間に減少した。しかし、依然として 2009 年度の米軍兵士による犯罪は 50 件あり、そのうち、凶悪犯が 3 件、粗暴犯が 13 件、窃盗犯が 17 件であった。沖縄の全刑法犯のなかで、米軍兵士による犯罪」が占める割合は 0.9 パーセントであった。また、2009 年度の米軍兵士による交通事故は 179 件あり、全交通事故数に占める割合は 2.8 パーセントだった。」と村井友秀は述べている。

国際紛争論や東アジア安全保障を専門とする元防衛大学校教授の村井友秀（現在は東京国際大学教授）は、日本大百科全書の「沖縄基地問題」という項目の中で次のように述べている。

1970 年代には年間 200 件から 300 件あった米軍兵士による犯罪も、2000 年代に入ると 50 件から 70 件程度間に減少した。しかし、依然として 2009 年度の米軍兵士による犯罪は 50 件あり、そのうち、凶悪犯が 3 件、粗暴犯が 13 件、窃盗犯が 17 件であった。沖縄の全刑法犯のなかで、米軍兵士による犯罪が占める割合は 0.9 パーセントであった。また、2009 年度の米軍兵士による交通事故は 179 件あり、全交通事故数に占める割合は 2.8 パーセントだった。

しかし、この説明は沖縄での米軍兵士による犯罪を過小評価している。警察庁が作成した統計資料によれば、1989～2011 年（2010 年は除く）の期間、在沖米軍関係者は 4 万～5 万人程度で平均して県内人口の 3.6%であるのに対し、凶悪犯の検挙人数（殺人・強盗・強姦など）は平均 7.3%を占め、とくに強盗は平均 13.2%、強姦平均 8.4%と高い割合を占め、とくに 2008 年などは強盗犯の 28.1%、4 人に 1 人以上を在沖米軍関係者が占めていた。¹

このように米軍による事件により何の関係もない人々が命を落とすという現実がある。

デメリット

（1）米軍にかかわっている人の職を失う

米軍の基地内にも多くの民間の業者が入居していたり、契約をしていたたくさんの業者が出入りしたりしている。米軍が退去することで失業するひとが増えるのも確かである。

コメントの追加 [鈴木7]: レポートの作成で大切なのは Critical Thinking（批判的思考）です。資料を引用する際は、執筆者がどのような立場の人物か、データの提示方法に恣意性はないかに注意しましょう。ちなみに村井氏は元防衛大学校の教授ですから、沖縄基地問題を安全保障という問題から見ており、住民の訴えを過少評価する傾向にあります。参考までに下記に記入例をあげておきます。

コメントの追加 [鈴木8]: 長文の引用はこのような前後 2 文字ずつインデントをかけるようにしましょう。

コメントの追加 [鈴木9]: 松島泰勝氏はこの問題をどのように書いているでしょうか。日米地位協定に触れていないのは、レポートとしては不十分です。

¹ 「米軍凶悪犯 沖縄人口比の 2 倍超 警察庁作成資料で判明」（しんぶん赤旗、2016 年 6 月 16 日）

(2) 第三者に侵犯・侵略される恐れがある

今までは日米安全保障条約により日本は守られてきたが、条約が破棄されることによって第三者からの攻撃を受ける可能性がある。

3. 日本からみたメリット・デメリット

メリット

(1) 中国との関係

尖閣諸島問題が日本と中国の問題から、沖縄と中国の問題変わる。また、同じように普天間基地問題も、沖縄とアメリカの問題になる。

(2) 地方交付税交付金などを分配しなくてすむ

(3) 沖縄にかけていた予算を沖縄以外の県に回すことが可能になる。

思いやり予算（在日米軍駐留経費負担）

(4) 沖縄の基地代を日本が払わなくて済む

デメリット

(1) 他国からの攻撃を国民で守らなくてはならない

米軍の退去による隣国への抑止力の低下や米軍基地に自衛隊が発足され多くの命が犠牲になる。しかし、日本国憲法第九条により日本からの攻撃はできないため、被害が出てからの対応になる。そのため甚大な被害が出る。

4. 沖縄県民の意見

では、現地の沖縄県民は琉球王国独立についてどう思っているか。沖縄県民の調査によると 99 パーセントの沖縄県民は独立に反対していることが明らかになっている。つまり、沖縄県民は日本からの独立を望んでいないのだ。しかし、歴史的な事実からでも、沖縄は日本の植民地であるという意見がある。1609 年まで琉球王国で沖縄語を使用していたため、日本語はあまり使われていなかった。しかし 1609 年に島津藩に不当に侵略され、植民地となったのである。琉球王国は中国との貿易の関係のために一方で中国もう一方で日本というような二つの顔をもっていたが、1879 年の琉球処分により琉球王国は消滅した。そこから琉球王国は沖縄県として日本の一部に加わった。日本のためにと米軍の基地が置かれ、今の政府は沖縄をいのように利用し沖縄県民のことは何も考えてないという考えをもつようになったのである。これを踏まえ今の日本からの独立運動が高まってきたのである。だが、これは 1 つの意見にすぎず、沖縄県民の意見としては、独立反対が圧倒的に多い。

コメントの追加 [鈴木10]: 「・デメリット」が抜けています。目次と表題は必ず一致するようにしましょう。

コメントの追加 [鈴木11]: あとで「デメリット」という表題を立てているので、ここにも「メリット」という表題を加えるべきでしょう。

コメントの追加 [鈴木12]: Falsifiability を保証するため、データを挙げる場合は必ず出典を明記しましょう。ちなみに昨年 3 月に開催された沖縄独立学会では、沖縄国際大学の友知政樹教授が同大学の学生 314 人を対象に行った意識調査の結果が報告されています。それによれば、政治、経済、安全（保障）体制が成り立つならば、沖縄独立に賛成と答えた学生の割合は 38% を占めたそうで、「沖縄が独立することを考えたことがありますか」との質問にも 30% が「ある」と答えたそうです。（沖縄タイムズ 2016 年 3 月 15 日）

5. まとめ

結論的にいうと私は沖縄独立に関して賛成・反対以前に日本からの独立はできないと考える。まず、沖縄が日本から独立した時のメリットが少ないということだ。沖縄からすれば、これは大きな問題である。「米軍による犯罪は全体の 0.9 パーセント」と村井友秀は述べているが沖縄全体の数値としてみるととても小さな値である。確かに米軍による犯罪についてのニュースは度々みるがこれはソーシャルメディアによる印象操作にすぎないと私は感じる。その結果として沖縄県民事態が独立反対の大多数を占めているのである。国民間で意見が分かれている中での独立は非常にむずかしい。もし独立が成し遂げられたとしても税金の増税により国民の生活が苦しくなり、また一つの国として発展していくには相当な精神力と経済力が必要になってくるだろう。

これからの日本と沖縄の関係について考えることは私たちにとって重要な問題となる。日本と沖縄の問題はアメリカ、中国、韓国など隣国にもつながってくるだろう。

以上の理由を踏まえ日本からの独立はできないと考える。

参考文献

書籍

- (1) 「琉球独立宣言」 松島泰勝 講談社 2015 年 9 月 15 日発行

その他

- (1) 「沖縄基地問題」 村井友秀 日本大百科全書（ニッポニカ）

コメントの追加 [鈴木13]: レポートは事実やデータをもとに書くことが求められるため、こうした感想文的な表現は大幅な減点対象となります。村井氏は元防衛大学校の教授で、日米の軍事協力による安全保障の強化を強く主張している方ですから、在日米軍による犯罪の発生率を極力少なく見せようとしています。「沖縄の全刑法犯のなかで、米軍兵士による犯罪が占める割合は 0.9 パーセント」という表現は、そうした執筆者の意図を反映したものであり、この数値には万引きなどのような全刑法犯の大多数を占める軽微な犯罪も含まれています。ちなみに村井氏と対極にある日本共産党の機関紙「赤旗」（2016 年 6 月 16 日）によれば、沖縄県内で検挙された凶悪犯のうち米軍関係者が占める割合は、強盗（89～11 年の平均で 13.2%）・強姦（同 8.4%）、2008 年などは強盗犯 32 人のうち 9 人（28.1%）が米軍関係者でした。

コメントの追加 [鈴木14]: 私も沖縄は独立してほしくはありません。しかしそれを主張する松島氏の本にはそれなりの説得力があります。もう一度よく読んでみてください。

コメントの追加 [鈴木15]: 参考文献は「書籍」「論文」「その他」など分類して書きましょう

コメントの追加 [鈴木16]: 書籍の書誌情報の書式は松島泰勝『琉球独立宣言』（講談社 2015 年）となります。書名は「」ではなく、『』に入れてください。

コメントの追加 [鈴木17]: 論文や百科事典などの記事の書式は、村井友秀「沖縄基地問題」（日本大百科全書ニッポニカ）となります。